

# アクセलगラブ全種共通 WEB 取扱説明書

©BANDAI  
※画像はイメージです。実際の商品とは多少異なる場合があります。

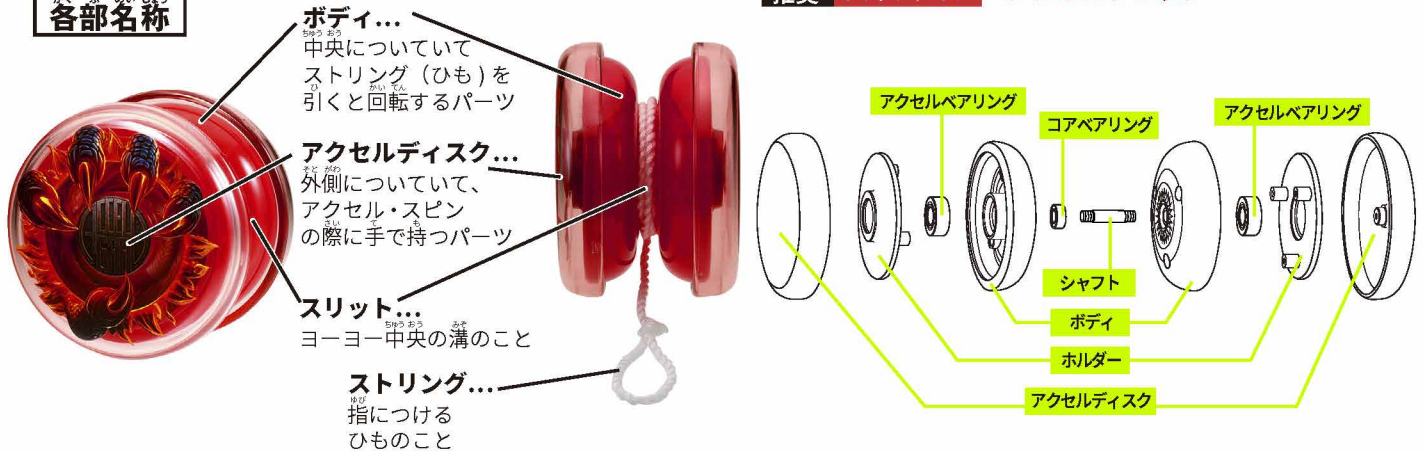
## セット内容

### アクセलगラブ本体... 1

推奨 トリックレベル スーパーレベル ~ ハイパーレベル

推奨 トリックタイプ アクセルトリック

#### 各部名称



※画像はアクセलगラブ - ドラゴニッククロー - です。※分解図はイメージです。実際に工具を使用しての取り外しはおやめください。

## 警告（けいこく）

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 生後18か月未満のお子様には絶対に与えないでください。ストリング（ひも）などで首を絞める危険があります。
- 軸のねじ部分は機能上、縁部（エッジ）が鋭くなっていますので危険です。

## 注意（ちゅうい）

- WEB取扱説明書（本書）を必ずお読みください。
- 回転部の隙間に指や髪の毛や衣服などをはさまれないように注意してください。
- ヨーヨーが回転しているときには、顔を近づけないでください。思わぬケガの恐れがあります。
- 人やものにぶついたり、ふりまわすなど乱暴な遊びをしないでください。
- ハサミを使用する部分がありますので、お取扱いには注意してください。
- 可動部の隙間には指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。
- 使用する前は必ず説明内容に従って、ストリング（ひも）の傷みやボディーのゆるみ・ひび割れなどがないか、点検を行ってください。異常が確認された場合は、使用しないでください。ケガや事故の原因になります。
- 自分のレベルにあったヨーヨーを使用し、無理なプレイやトリックは行わないようにしてください。自分や周囲の人がケガをする恐れがあります。
- ストリング（ひも）は消耗品です。固くなったリ傷んだりすると、ストリング（ひも）が切れて思わぬ事故につながる場合があります。早めに交換してください。
- 周囲に注意し、安全な場所で遊んでください。
- ヨーヨーの部品交換・メンテナンスの際は、内部の金属部分が露出しますので注意して行ってください。
- 部品を交換する場合は、必ず専用のものを使用してください。
- ヨーヨーの改造は危険な事故につながる恐れがありますので、絶対に行わないでください。

### <使用上の注意>

- 梱包材は開封後すぐに捨ててください。
- 本商品を樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
- 可動部分・取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- 使用する前に必ずストリング（ひも）を自分の身長に合わせて調整してください。
- 暗い所で遊ばないでください。

《おことわり》バンダイでは、より安全で楽しいおもちゃをお届けするために、常に研究・調査・改良を行っております。

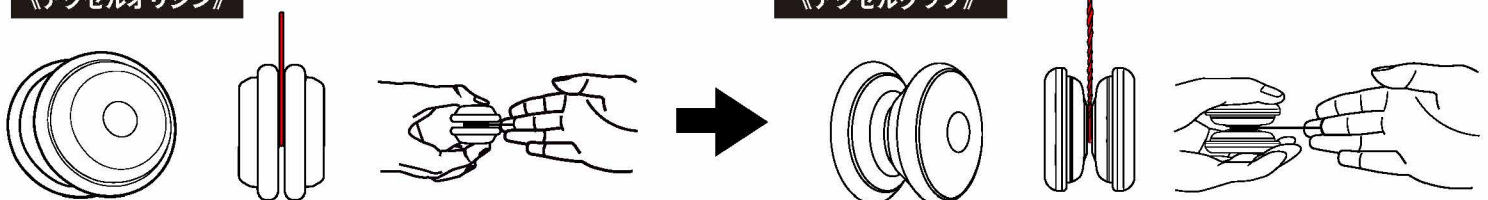
お買い上げの時期によって、同一商品の中にも多少の違いがある場合がありますのでご了承ください。

本 WEB 取扱説明書で使用されているイラストは、一部別売りの「アクセルオリジン」のものを使用していますが、基本的な構造は本商品「アクセलगラブ」と大きな違いはございません。

本商品で遊ぶ際も、イラストと同じような持ち方や巻き方、メンテナンスを行うようにしてください。

### 《アクセルオリジン》

### 《アクセलगラブ》



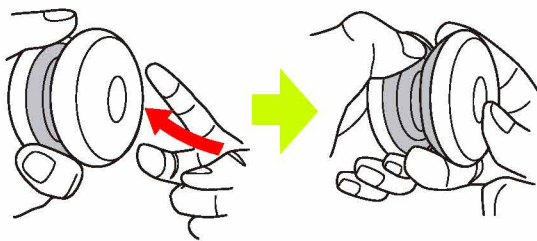
本商品は構造上、ボディ部分が奥まっているため開け締めめにコツがいります。  
開け締めする場合は、下記の持ち方で行ってください。

① 3本の指でボディの片側を固定します。



ボディ

② 逆側の手の指を「チョキ」のようにして、ヨーヨーの溝の部分に差し込み、ボディを抑えます。



③ 「チョキ」にした方の指を矢印の方に回して、開け締めします。



ボディが動かなくなるまでしっかり締めこむ！



ボディがしっかり締まっていない状態でヨーヨーを投げると空中で分解して飛んでいく恐れがあり、大変危険です。アクセルグラブのボディを外した場合は、必ず上記の手順でボディが動かなくなるまで奥までしっかり締めこんでください。

※画像はイメージです。



## スピナーの約束

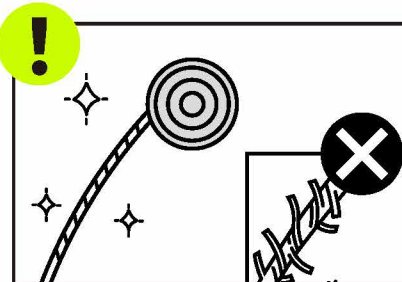
スピナー...ヨーヨーをプレイする人のこと

ルールを守ってハイパーヨーヨーアクセルをプレイしよう！



まわりに人や物がないことを確認する。

自分自身にも当たらないように注意する。



遊ぶ前にストリング(ひも)が傷んでいないか確認する。

※ストリングは消耗品です。傷んだら早めに交換してください。

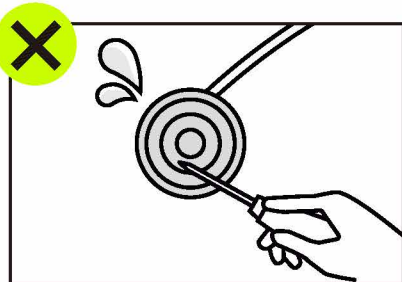
プレイ前、プレイ後にはしっかりメンテナンスをする。



アクセルディスク

【自分から見た図】

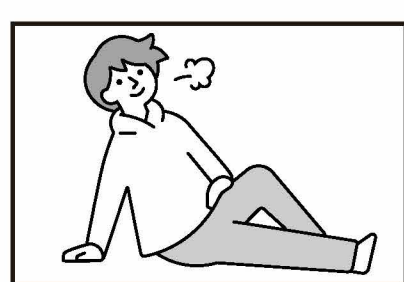
アクセルスピンをする時は、高速で回転しているボディに手が触れないように持とう！



改造はしない。



人や物にぶついたり、危険なプレイをしない。



適度に休憩しよう。

※指や手が痛くなってくる前に適度に休憩をとり楽しくプレイをしてください。



## ストリングのメンテナンス

遊ぶ前にまず確認！

ストリング（ひも）は、消耗品です。遊ぶ前に必ずストリング（ひも）の状態を確認し、傷んでいる場合は交換してください。遊び方によってはストリング（ひも）の傷みが早い場合があります。また、ストリング（ひも）が絡まったり、ベアリングやシャフトに挟まってしまった際は傷んでいる場合がありますので、遊ぶ前に十分確認の上、早めに交換してください。

図1のようにヨーヨー本体を横から見た時、ストリング（ひも）の先端とその付近がどこにも挟まっていないことを確認してください。図2の×の画像のように、ストリング（ひも）がベアリングに挟まって閉まっていると、切れが起こりやすく危険です。○の画像のようにストリング（ひも）の先端がベアリングにしっかりとかかっており、絡まっていないことを確認してください。交換する際は別売りのハイパーヨーヨーアクセル専用「アクセルストリング」をご使用ください。その他のストリング（ひも）を使用すると切れやすくなる可能性があります。危険です。

図1 【ヨーヨーを横から見た状態】

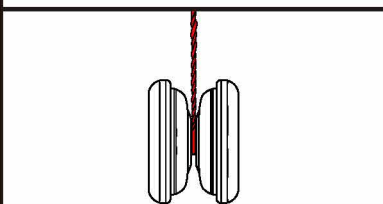
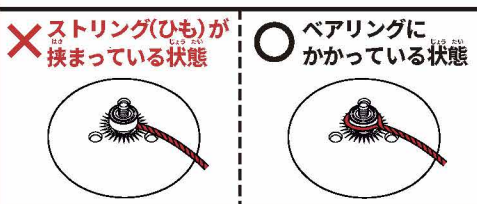


図2 【ヨーヨーを展開した状態】



ストリング（ひも）が下記のような状態の場合は、必ず交換してください。



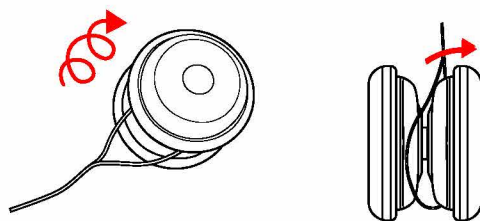
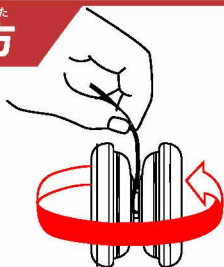
## ストリング（ひも）の交換方法

ストリング（ひも）が傷んでいたら

ストリング（ひも）が消耗した時、別売りのストリング（ひも）を下記の手順で交換してください。

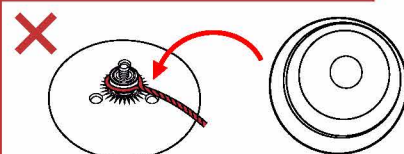
ストリング（ひも）を取り付ける際には、必ず本体の左右が閉じた状態（ヨーヨーが展開されていない状態）で行ってください。

### 外し方



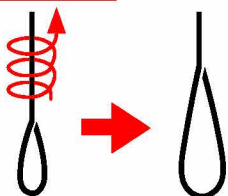
ストリング（ひも）をつまみ、ヨーヨーを回転させてヨリを減らし、輪を大きくしてヨーヨーから外す。

### 取り付ける際の注意

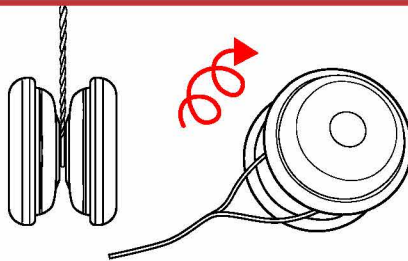


展開されたヨーヨーのベアリングにストリング（ひも）を先にかけないでください。ベアリングにストリングが挟まってしまう可能性があります。

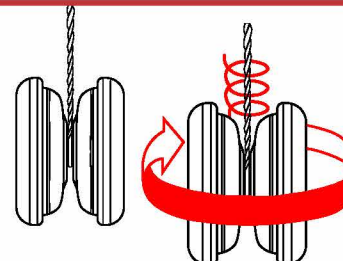
### 取り付け方



① 先端のヨリを戻して大きな輪を作る。



② 輪にヨーヨーを通す。  
アクセルオリジンは1重巻きにしてください。



③ ヨーヨーを下に垂らし、自然に回転させてヨリを戻します。

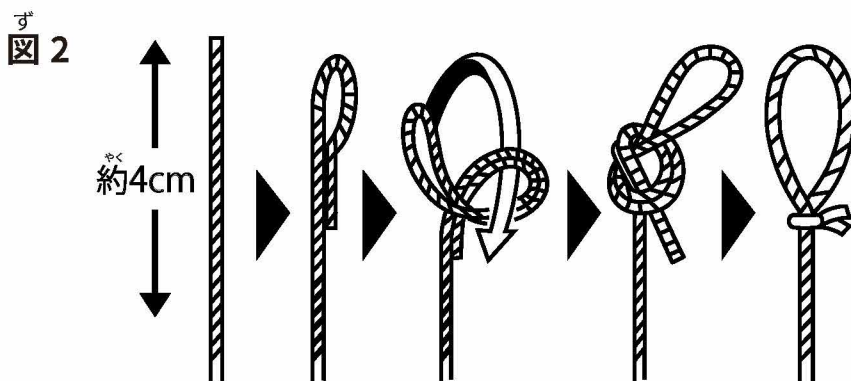
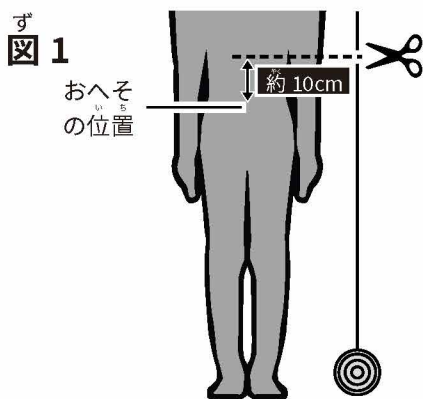


## ストリングの長さ調整方法

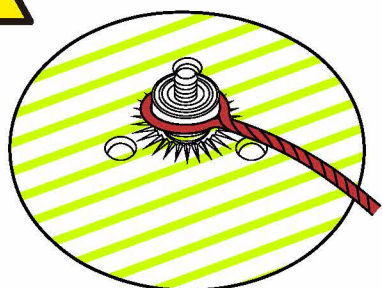
ストリング(ひも)を取り付けたら

ストリング(ひも)は自分にあった長さに調節しないとヨーヨーが体や床に当たりやすくうまくプレイすることができません。図1のように本体を床に垂らしておへその約10cm上でストリング(ひも)を切ってください。(長さがこのポイントよりも短い場合はそのまま使用して問題ありません。)

図2のように切ったストリング(ひも)のはし約4cmを2つに折って輪を作ります。



ハサミを使用する際はケガをしないよう注意してください。



斜線のボディ部分やシャフトに  
オイルが付かないように注意してください

### ※注意

ハイパーヨーヨーシリーズでは別売りの「ハイパーヨーヨーアクセルメンテナンスオイル」の使用をお願いしております。

市販の潤滑剤を使用すると本体にダメージが出て、割れ等の破損が生じる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

また「ハイパーヨーヨーアクセルメンテナンスオイル」を使用する際はコアベアリング部分以外には塗らないようにしてください。



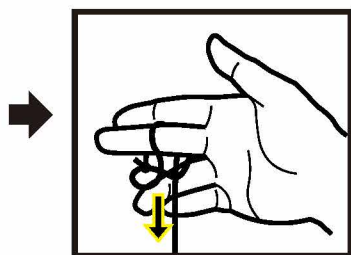
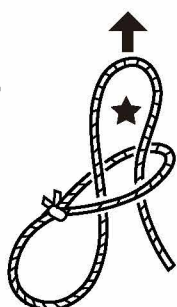
## HYPER YOYO ACCEL のアソビ方

3STEP で基本のアソビをマスターしよう！

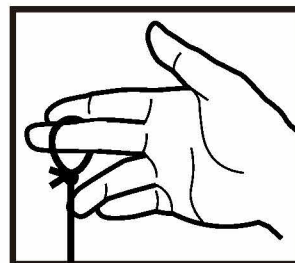
### ① ヨーヨーを手につけよう

先端の輪に図1のようにストリング(ひも)を通し、★の部分にきき手中指の第一関節と第二関節の間まで通します。

図1



ひいて締める！



先端の輪にそのまま指を入れないでください。ストリング(ひも)が指から抜けて、プレイ中にヨーヨーが外れてしまう可能性があり危険です。

## ② スtring(ひも)を巻こう

### 《引っ掛け巻き》

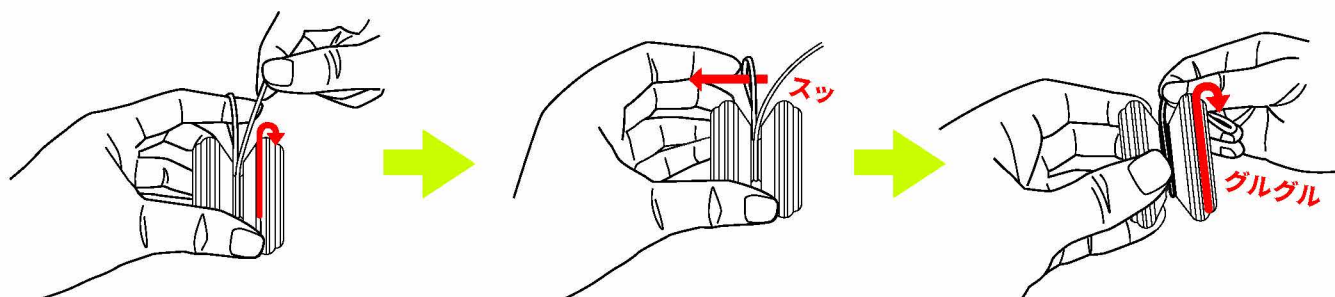
図2のように人差し指にString(ひも)を引っかけたあとに、2~3周巻きつけ、その後は人差し指を抜いて全てのString(ひも)をグルグル巻きつけましょう。

図 2

人差し指をかけて 2~3 周巻く

人差し指を抜く

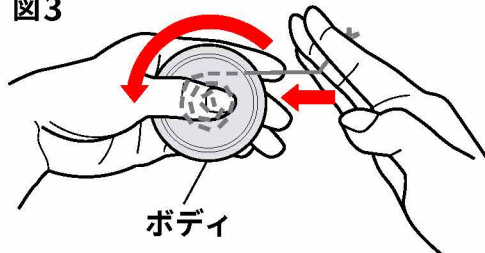
最後まで巻きつける



### 《アクセル巻き》

図3のようにString(ひも)を付けていない方の手でアクセルディスクを抑え、人差し指でボディを転がしながら、String(ひも)を付けている方の手を近づけて巻き取る。

図 3



## ③ いよいよアクセル・スピン!

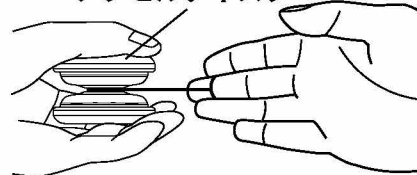
持ち方

ヨーヨー本体を横向きにし、両サイドのアクセルディスクを図4のように指で挟みこむように持つ。その際、中央のくぼんでいる部分を指の先で抑えよう!

図 4

コツは強く握りすぎない

アクセルディスク

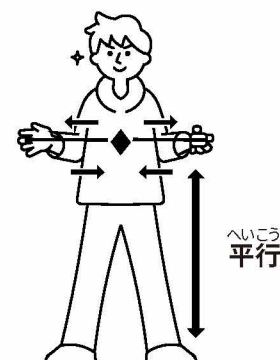


【自分から見た図】

回し方

図5のようにカラダの中心♦に横向きにしたヨーヨーを構え、ヨーヨーとString(ひも)を左右に同時に引く。アクセル・スピンの弱まるまえに両手を閉じ、String(ひも)を巻き戻す。

図 5



手の中で  
高速スピン!!

へいこう  
平行



ストリング(ひも)のコンディションやヨーヨーの状態によっては  
アクセル巻きでうまく巻き取れない(うまくアクセル・スピンの状態によっては  
次の方法で調整してみよう!



キチンと巻き取ったはずなのに、  
うまくアクセル・スピンや  
ロング・スリーパーができない...

そんな時は

## ① ヨーヨーを閉めてスリットの幅を調整しよう!

図1の矢印の方向にボディを回して、ヨーヨーを閉めてみましょう。  
スリットの幅が狭くなって、キチンと巻き取れるようになることがあります。

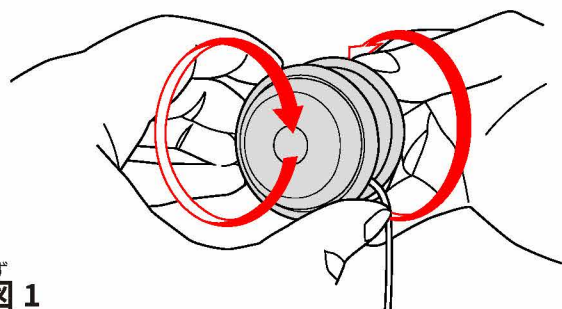


図 1

ヨーヨーを固く閉めすぎると破損のおそれがあります。閉めすぎには注意し、指の力だけでヨーヨーを回すようにしてください。

## ② ストリング (ひも) のヨリを強くしてみよう!

図2のようにストリング(ひも)のヨリが弱いとスター(ボディ中央のギザギザ)にストリング(ひも)が引っかかりづらくなるので、ヨリが強い状態にする必要があります。

図 2

ヨリが弱い状態

ストリング(ひも)が  
緩んで伸びてる...

ヨリが強い状態

ストリング(ひも)が  
きつい状態でベアリングに  
しっかり巻き付いている

スター  
(ボディ中央の  
ギザギザのこと)

※この図はヨーヨー本体内のストリング(ひも)の状態を示したイメージ図です。実際のヨリの調整は必ずヨーヨー本体内を組み立てた状態で行ってください。

図3のようにヨーヨーから約10cmあたりのストリング(ひも)をつまんで、もう一方の手でヨーヨーを時計回りに回転させてヨリを強くしてみましょう! ヨーヨーが巻き取りやすくなります。

図 3

つまんで...

約 10cm

手で弾いて  
クルクル回そう!



上手く巻き取れない時の調整方法は動画でも紹介しているぞ！

ここをクリック▶

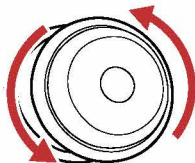
<https://www.youtube.com/watch?v=X8UlriPyd9I>

※通信料などはお客様のご負担となります。

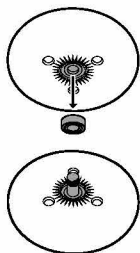


こんな時は

## ストリング(ひも)が絡まってしまった場合の外し方



ヨーヨー本体の片側を手でしっかり持ち、反対側を矢印の方向に回し、ヨーヨーを開きます。内部のベアリングを取り外し、ストリング(ひも)の絡まりが取れたら元に戻します。



ケガをする危険がありますのでネジ部へは触れないようにしてください。絡まりが解消できたらすぐに本体を閉じてネジ部が露出した状態で床などに放置しないでください。



よりわかりやすい解説動画は公式HPをチェック！  
HYPER YOYO ACCELでできることはまだまだ沢山。  
動画で練習して多種多様なトリックを全てマスターしよう！



ここをクリック▶

<https://toy.bandai.co.jp/series/hyper-yo-yo/>

他にも新着情報や商品ラインナップなどコンテンツが盛り沢山！

※通信料などはお客様のご負担となります。

